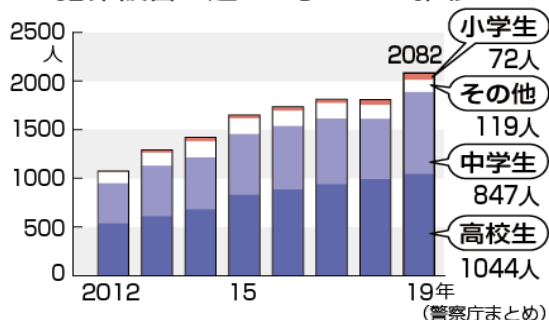


青少年のSNSによる被害が止まらない

SNSを利用して
犯罪被害に遭った子どもの推移



昨年SNSを利用して性犯罪の被害に遭った18歳未満の子どもが、2028人で過去最多となったことが、警察庁のまとめで分かった。被害者の年代別で最も多いのは、高校生で1044人。前年より53人増。被害の最も多かったサイトは、ツイッターの807人で全体の4割。インスタグラムが120人。ラインも増加している。また、メールで「自撮り」を送って脅される「リベンジポルノ」の被害が584件で、高校生・中学生が9割を占めている。

—あなたに知ってほしいこと—

本人の意に反した性的な言動、無理強いをしたり暴力や脅迫を伴ったりする行為は「性暴力」です。SNSなどを通じて自分の裸の自撮りを送ってしまい、もしそれを拡散されたらその画像は二度と消えません。

大切なことは・・・

- ① SNSで知り合った人と直接 「会わない」
- ② 住所や名前など個人情報を 「載せない」
- ③ 自分や友達の写真を 「送らない」

★もし、被害に遭って悩んだり、友達が悩んでいるのを知ったりしたら、勇気を出して相談してください。

* 性犯罪・性暴力被害 ☎ #8103 * ぎふ性暴力被害者支援センター ☎ 058-215-8349



☆ カウンセラーの先生方が来校されます ☆

本校には次のカウンセラーの先生方が毎月来校されます。「辛いけれど、どうしていいかわからない」という人、「よく眠れない」「食欲がない」「体調が良くない」などの症状がある人は、ぜひ先生方に相談してみてください。秘密は守られますので安心してください。

《カウンセラーの先生と12月の相談日》※1～4日は考査のためありません

● 高橋 悦子先生 (本校スクール相談員)

毎週火曜日、水曜日、金曜日 12時30分～17時30分 (8日は除く)

● 杉田 その子先生 (臨床心理士)

毎週月曜日、金曜日 18時～20時 (18日、25日は除く)

● 鷲見 栄子先生 (社会福祉士)

8日、15日 14時～16時

☆ 生徒のみなさんへ…面談は予約制です。HR担任、教育相談係(教育相談室:本館3階)、養護教諭(保健室:本館1階)の先生のいずれかに申し込んでください。

★ 保護者の方へ…カウンセラーの先生との面談は、保護者の方のみでも受け付けます。お申し込みは、定時制教育相談係(牧田・松田・高宮)までお願いします。

電話番号は(058)275-7185です。どうぞお気軽に申し込んでください。

★ 本校の特別支援教育コーディネーターは牧田・松田・高宮です。何かございましたら、遠慮なくご相談ください。